令和6年度

肢体不自由教育部門

小学部

第2学年

②-1学習グループ

年間指導計画

	 学 部	<u>'</u>	- III	(2024平反)	学 年	第2		教育課程名	自立活動を主とする教育課程			
	デーロー 教科等名		.1 .2 .dh	 国語・算数		A) Z		秋月晩1年11 グループ名	1/2)—]			
-	######################################	(1)1)21)2	7,6 1									
_{Ei}	標・ねらい				が国の言語文化に触れることができるようにする。 受け止めるとともに、関わりに対して応える気持ちや態度を養う。							
"	まっねりい			て、形の特徴の		X) O C/いんのXi;	すりと窓区	で良り。				
10	3 V/ */- TITIN CO	江口恵子加		て、形の有紙の	性いにXいりへ。							
	3当教職員 2校介護職員			*生田目礼子	↓ 日III共工							
	間授業時数	不小后附注	*** 1 1 1 1 1	*工川口10〕	* 十川州]	105	単位時間					
	問以来时 <u>数</u> 使用教科書			- < - 4	- ことげをおF				んすうか			
月	単元(題	 盾材)夕	指導時数			で、◆ねらい (i			指導上の留意点及び工夫			
77	+70 W	בויו/ יון	旧守阿奴		OTWALLI	Π. Δ.Ια⊃ο. (Ε	I IMON ENVIRON	<u>'</u>	144工の田のWXO 工人			
4												
					ーを用いた読み		₽ ₩ ZE	17				
						「ら、絵本をモニ まによる関わりを						
5				j.	7 0707 HA		X., = . ,	.,, 0,, 0,				
	「まほう	のはこ」	30	○隠されたもの)を見つける活動	h						
6				◆数種類の箱か	ら開けたいもの)を選び、様々な						
				◆永続性の保持解できること)								
				かわかり、表現								
7												
									 ・児童がお話を見聞きしやすい環境づく			
9									りをする。			
									・お話を聞く時間、活動をする時間のメ			
				∩ 『Hc ∾=#	はかし しのむき	を見たり聞いた	ntz		「リハリをつけて活動する。 「・キーワードを捉えやすいように、シン			
10						を見たり聞いた)する。	プルな言葉かけ、シンプルな展開で授業			
	「はらべこ	あおむし」	45	◆お話の場面を		- 細わたがこぶし	+ \		をすすめる。 ・見つけやすい提示の仕方、姿勢、身体			
111				▼の話の中に正	「くる呉体初に	注触れながら楽し	೮。		への働きかけを工夫する。			
''									・児童と情動を共有する時間を大切にする。			
12												
					ーを用いた読み							
						ⁱ ら、絵本をモニ oりとりに気付く		la.				
2	「くまさん	くまさん」	→言葉のリ 30 →言葉のリ		4 Y綵り巡しの1	グログに列刊へ	0					
				○教員や友達とやりとりをする ◆相手の働きかけに気付き、応えようとする。								
				▼怕于の側さか ◆自分なりの方	いに刃打さ、M i法で「こんに≠	スよつとする。 SはI 「さような	ら 等を表	現する。				
3						, , , , , , ,		····· = •				
通年	①課題別学習	ъф.		○個々に応じた	課題別学習				①個別指導計画に記載			
~=~	②読書活動の発	戊美		○読書活動					②週に数回、図書を借りて読む。			

	学 部	/	学部		学 年	第2	 学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程		
	教科等名	音楽 学習グループ名						レープ名	小②- 1		
		(1)様々な音楽を聴く中で、音楽に気付き関心をもつ。									
	目標・ねらい	(2)器楽活動	か身体表	現を通して	、身体の動きる	を広げ、それぞれの	D表現をする。				
		(3)音色やり	リズムを愿	態し取り、自	目分なりに表そう	うとする。					
	担当教職員	江口恵子	加藤ゆり子								
*	学校介護職員	*小倉麻理	倉麻理 *金子君香 *生田目礼子 *早川恭子								
1	年間授業時数					35	単位時間				
	使用教科書		1				おんがく☆				
月	単元(題材	<i>t</i>) 名	指導時数		○主な学	習内容、◆ねらり	ハ(評価の観点)	1	指導上の留意点及び工夫		
4	立大武以	L=	5		、身体遊び ズムを感じなた	がら、身体に触れ	られる感覚を受	が止める。	・楽しい雰囲気の中で、音楽を楽しみながら 身体感覚を受け入れられるようにする。		
5	音を感じ	4.J)	○行事の ◆新入生		会の歌に親しむ。			・期待感をもち、さらにやりたいという気持ちを引き出すような言葉かけをする。		
6	* ** (_		ろな音探し けでなく、身(か回りの物で音を	・身近な物でも音が出ることに気付くように、手本を見せながら実際に鳴らせるようにする。				
7	音をつく	5 7	5	◆楽器だけでなく、身の回りの物で音を出すことができる。 ◆録音した音を友達の音と重ねて聴き、音の変化に気付くことができる。				・タブレットパソコンで音を録音し、友達と同時に再生することで、音を重ねて聴けるようにする。			
9	楽器を鳴ら	8	○楽器遊び ▲様々な姿架に動わ、好きなきを見つける					・様々な楽器を用意し、児童の表情や動き等から好きな音を見つけられるようにする。			
10	木伯で物と	0	◆様々な楽器に触れ、好きな音を見つける。 ◆それぞれの方法で、音を出すことができる。					・児童が音を出しやすいように、手や肘を介助したり補助具を使用したりする。			
11	墨東祭に向	7		れの方法で、社	音を出すことがて	きる。		・児童ができるだけ自分の動きで楽器を鳴らせるように、楽器や姿勢、介助方法を工夫する。			
12				○表現 ◆舞台発表に向けて、笑顔や身体の動きで曲の楽しさを表現すること ができる。					・練習を重ねることで見通しをもち、舞台発 表に対する期待感がもてるようにする。		
1											
2				10 ◆リズムや歌い方、曲調の違いを感じて、自分なりに表情や身体の動 ・児童の表情・			・できるだけはっきりと違いのある曲を提示し、曲調の違いを感じ取りやすくする。 ・児童の表情や身体の動きを見て、大人が言葉で表して他の児童にもわかりやすくする。				
3											

 自分なりの動きを引き出すことがでうな支援をする。 11		学 部	小学部 学 年 第2学年 教育						自立活動を主とする教育課程			
目標・ねらい		教科等名			図画工作	小②- 1						
(3) 素材の変化に注目しながら、意欲的に制作することができる。 担当教職員												
担当教職員		目標・ねらい	(2)手指を使	もう経験を	広げながら、素材や活動へ	の興味、意欲を育	育む。					
*学校/護職員 *小倉麻理 *全子君香 *生田目礼子 *早川恭子 12 12 12 12 12 12 12 1			(3)素材の変	変化に注目	しながら、意欲的に制作す	ることができる。						
年間授業時数 35 単位時間 使用教科書 いろいろばあ 月 単元 (題材) 名 沿粤時数 ○主な学習内容、◆ねらい (評価の截点) 指導上の留意点及び工夫 4 絵の具で遊ぼう 5 ○感触遊び、ぬたくり、運動会のグッズ作り ◆絵の具の感触を感じ、受け入れながら、手を使っことができる。 6 季節を描こう 5 ○シャボン玉、氷を使って描く ◆権極的に手指を動かし、色の変化に気付き、表情等で表現する。 7 ・手本を提示する際は、見やすい位置する。 ・児童が見通しをもてるような説明を含りき出すことができる。・児童が見通しをもてるような説明を合うなの動きを引き出すことができる。・児母なの動きを引き出すことができる。 11 粘土で遊ぼう 7 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		担当教職員	江口恵子	加藤ゆり	子							
使用教科書 いろいろばあ 月 単元 (題材)名 指導計数 4 絵の具で遊ぼう 5 5 ●総の具の感触を感じ、受け入れながら、手を使っことができる。 6 季節を描こう 5 7 ● 積極的に手指を動かし、色の変化に気付き、表情等で表現する。 9 ト栗粉で遊ぼう ● 手元に注目し、冷たい感触に気付き、自分から手を動かして関わる。 10 ・児童が見通しをもてるような説明を自分なりの動きを引き出すことがでうな支援をする。 11 私土で遊ぼう 7 12 ○木粉粒土、紙粘土 ・様々な素材の感触や匂いなどの違いを感じ、自分らしい方法で表現する。 0ソルトペインティング	*	学校介護職員	*小倉麻理	*金子	君香 *生田目礼子 *	早川恭子						
日 単元 (題材) 名 振導時数 ○主な学習内容、◆ねらい (評価の観点) 指導上の留意点及び工夫 4 給の具で遊ぼう 5 ◆ 総の具の感触を感じ、受け入れながら、手を使うことができる。 5 ◆ 機械的に手指を動かし、色の変化に気付き、表情等で表現する。 5 ◆ 手売に注目し、冷たい感触に気付き、自分から手を動かして関わる。 ・ 手本を提示する際は、見やすい位置する。 ・ 児童が見通しをもてるような説明を 自分なりの動きを引き出すことがでうな支援をする。 ○ 人本粉粘土、紙粘土 ◆ 様々な素材の感触や匂いなどの違いを感じ、自分らしい方法で表現する。 ○ 人本粉粘土 (紙粘土 ◆ 様々な素材の感触や匂いなどの違いを感じ、自分らしい方法で表現する。 ○ 人本粉粘土 (紙粘土 ◆ 様々な素材の感触や匂いなどの違いを感じ、自分らしい方法で表現する。 ○ 人本格土 (私格土 ◆ 様々な素材の感触や匂いなどの違いを感じ、自分らしい方法で表現する。 ○ 人本格土 (私格土 ◆ 様々な素材の感触や匂いなどの違いを感じ、自分らしい方法で表現する。 ○ 人本格土 (本格土 ◆ 様々な素材の感触や匂いなどの違いを感じ、自分らしい方法で表現する。 ○ 人本格土 (本格土 ◆ 様々な素材の感触や匂いなどの違いを感じ、自分らしい方法で表現する。 ○ 人本格土 (本格土 ◆ 様々な素材の感触や匂いなどの違いを感じ、自分などの過じなどの違いを感じ、自分などの過じなどの違いを感じ、自分などの過じなどの違いを感じ、自分などの過じなどの違いを感じ、自分などの過じなどの違いを感じ、自分などの過じなどの違いを感じ、自分などの違いを感じ、自分などの過じなどの違いを感じ、自分などの過じなどの違いを感じ、自分などの観点は、 ◆ 本を使いなどの違いを感じ、自分などの過じなどの違いを感じ、自分などの違いを感じ、自分などの表現などの違いを感じ、自分などの違いを感じ、自分などの過じなどの違いを感じなどの違いを感じなどの違いを感じなどの違いを感じなどの違いを感じなどの違いを使いまする ◆ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	í	丰間授業時数				35	単位時間					
4		使用教科書					いろいろばあ	Ď				
	月	単元(題材	f) 名	指導時数	○主な学	習内容、◆ねらり	い (評価の観点)	1	指導上の留意点及び工夫			
	1											
★	4	44 o D = V	+ 1 - 11	_	 ○感触遊び、ぬたくり、	運動会のグッフ	で作り					
6		絵の具で述	強しつ	5	◆絵の具の感触を感じ、	受け入れながら	、手を使うこと	こができる。				
予節を描こう 5	5											
予節を描こう 5												
予期で描こう ◆積極的に手指を動かし、色の変化に気付き、表情等で表現する。	6											
7 9 10 片栗粉で遊ぼう 8 ◆手元に注目し、冷たい感触に気付き、自分から手を動かして関わる。 10 ・手本を提示する際は、見やすい位置する。 11 ・児童が見通しをもてるような説明を・自分なりの動きを引き出すことがでうな支援をする。 12 ○本粉粘土、紙粘土 ◆様々な素材の感触や匂いなどの違いを感じ、自分らしい方法で表現する。 0ソルトペインティング		季節を描	季節を描こう									
9	7				◆積極的に手指を動かし、色の変化に気付き、表情寺で表現する。							
10	′											
10												
10 する。	9			○片栗粉スライム、片栗粉絵の具でぬたくり								
10 ・児童が見通しをもてるような説明を ・ 児童が見通しをもてるような説明を ・ 自分なりの動きを引き出すことがでうな支援をする。		片栗粉で遊	話う	8	◆手元に注目し、冷たい感触に気付き、自分から手を動かして関わ ・手本を提示する際に							
11	10			•				・児童が見通しをもてるような説明をする。				
12 ○木粉粘土、紙粘土 ◆様々な素材の感触や匂いなどの違いを感じ、自分らしい方法で表現する。 ○ソルトペインティング ○ソルトペインティング												
************************************	11											
12 する。 のソルトペインティング		— 粘土で遊ぼう		7		ルなどの違いな	・感じ、自分らし	.い方法で表現				
Oソルトペインティング	12			THE COUNTY OF TH		70.7174 (1836)						
	12											
		15 H					†					
1 塩で描こう 3 ◆素材のザラザラした感触を受け入れ、作品作りに取り組もうとす 。 る。	1	塩で描こう 3			◆素材のザラザラした感触を受け入れ、作品作りに取り組もうとす							
					νο				-			
2	2				<u> </u>							
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		みんなでつ	くろう	7)活動を意識しな	ぶがら、描くこ				
さができる。	3		/\OJ /				0					

	\V +n			慢(2024年度 <i>)</i>	1		1	1					
	学部	/]	学部	学年	第25	- '	教育課程名	自立活動を主とする教育課程					
	教科等名	/- \ - ·	体育 学習グループ名 小②-1										
		. ,	員と一緒に,楽しく体を動かすことができるようにするとともに,健康な生活に必要な事柄ができるようにする。										
	目標・ねらい) 体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できるようにする。										
		(3)簡単な台	図や指示	に従って,楽しく運動をし	しようとしたり、健	建康に必要な事	柄をしようとしたり)する態度を養う。					
	担当教職員	江口恵子											
*	·学校介護職員 ————————————————————————————————————	*小倉麻理	:小倉麻理 *金子君香 *生田目礼子 *早川恭子										
1	年間授業時数		35 単位時間										
	使用教科書		なし										
月	単元(題材	か 名	指導時数	○主な学	習内容、◆ねらし	ハ(評価の観点	点)	指導上の留意点及び工夫					
5	運動会の	練習	5	○運動会の種目練習 ◆楽しい雰囲気を感じる ◆運動会の種目の活動に		[.] चं .		・体育館での活動の雰囲気に慣れるため、毎回の活動の流れを統一する。 ・児童の動きで操作しやすい道具を使用する。					
7				○シャボン玉遊び、水遊び、プール◆水中で身体の緊張を緩める。◆浮力や水中で身体を動かす心地良さを表現する。				・しゃぼん玉や泡などを使って、楽しみながら水に親しむ時間を設ける。 ・しっかりと身体を安定させて入水することで、安心して水水中での活動に取り組むことができるようにする。 ・児童のリラックスする度合いに応じて、浮					
9	9							き具を活用したり、水流を利用したりして、児童本人の水中での動きを引き出す。					
10				Oトランポリン、ロー・ ◆トランポリン上で揺	ラーコースター りを楽し キニ とが	ぶきる		・揺れの大きさやリズムを変えることで、児童の好みの揺れ方を探る。・身体を安定させて滑ることができるよう、					
11			M HACK J COMEO TO		れを楽しむことが 気付き、心地良さ からスタートしよ	を表現する。		・タートの掛け声を統一し、タイミングを 取りやすくする。					
12	2												
1	ボール遊び			○ボウリング、ボッチ・									
2			ボール遊び 10 ◆ ボ り投		ヤ を意識し、いろい できる。 従ってボール遊び	・同じチームの友達を応援したり、順番を 待ったりすることで、友達に気持ちを向けー 緒に活動することの楽しさを味わえるように							
3	3			▼I町干の口口 771/ハに1		する。							
通年	通年 体つくり運動 表現活動			○準備体操、身体遊び、 ◆身体を動かす楽しさる ◆自分から身体を動かる	を表現する。	ック		・一定期間同じ流れで行うことで、見通しが 持ちやすくなるようにする。					

	学 部	/_	学部		学 年	第2		教育課程名	自立活動を主とする教育課程
	教科等名	特別活動 学習グループ名				2学年			
		(1)身体の耳	なり組みを	通して、一	日の学習に臨る				
	目標・ねらい	(2)主体的に	こ身体を動	かそうとす	る姿勢や、いる	ろいろな働きかける	を受け入れる力を	高め、体力の向上	で を 図 る。
		(3)各自の方	法で、意	思を表現する	る力、人とや!	りとりする力を高ぬ	かる。		
	担当教職員	江口恵子	加藤ゆり	子 佐藤公	彦 渡部七海	į			
*	学校介護職員	*小倉麻理	*金子	君香 *生	田目礼子 *	、早川恭子			
1	年間授業時数					35	単位時間		
	使用教科書								
月	単元(題材	力 名	指導時数		○主な学	習内容、◆ねらし	ハ (評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	仲良くな	3う	3	○自己紹介 ◆集団活動	1、学年の歌、 かを通して、教	新入生歓迎にも 牧職員や友達に興	いて 関味を持つ。		
5	運動会の準備	をしよう	3	◆友達の順	重目練習、種原 質番や種目練習 質を受ける	望・発表の様子を	対待感をもって	[待ち、自分の	
6	₩±** <i>±</i>	:		○学校スタ	アンプラリー、	宝探しゲーム			
7	子仪をもつく	学校をもっと知ろう 1			◆学校の一員として、学校に興味を持ち、ゲームなどを通じて知ろうとしている。				
9	夏祭りを楽しもう		4	O夏祭りゲーム、集団遊び ◆簡単なルールを理解し、興味を持って活動に参加している。			- 障害の状態や学習状況、経験等に応じて適切 に指導の重点を定め、具体的に指導する。		
10		墨東祭の準備をしよう			○墨東祭の準備、社会見学事前指導・事後指導				
11		会見学の準備をしよう 8 社会見学を振り返ろう		◆行事に興	味もち、内容	容に見通しをもっ	って、積極的に参	別している。	
12		墨東祭の準備をしよう 墨東祭を振り返ろう 3			○墨東祭発表内容の事前学習、発表、墨東祭の音楽的活動 ◆行事に興味を持ち、自分の役割を理解しながら参加している。				
1	お正月遊び 3			○お正月に関するゲーム、集団遊び ◆簡単なルールを理解し、自分の順番を期待感をもって待つことができる。					
2	豆まき遊	まき遊び 4 ○季節に関するゲーム、集団遊び ◆簡単なルールを理解し、友達の順番や様子を期待感をもって待ち、 自分の順番には積極的に活動している。							
3	春の遊	Ω"		◆簡単なル	関するゲーム、 レールを理解し かしている。	集団遊び レ、自分の順番に	は活動内容に興	興味をもち、積	

	学 部		学部	学 年	第2	 学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程			
	教科等名			自立活動	•	小②—]					
		(1)身体の取	1)身体の取り組みを通して、一日の学習に臨む体調を整える。								
	目標・ねらい	(2)主体的に	身体を動	かそうとする姿勢や、い	ろいろな働きかける	を受け入れる力を	高め、体力の向上	を図る。			
		(3)各自の方	3) 各自の方法で、意思を表現する力、人とやりとりする力を高める。								
	担当教職員	江口恵子	加藤ゆり	子							
*	学校介護職員	*小倉麻理	*金子	君香 *生田目礼子 ;	*早川恭子						
1	丰間授業時数				504	単位時間					
	使用教科書					なし					
月	単元(題材	単元 (題材) 名 指導時数 ○主な学習内容、◆ねらい (評価の観点)					1	指導上の留意点及び工夫			
	はじまり	の会	175	○名前呼び ◆教職員とやりとりしながら、自分なりの方法で返事をする。 ○日付け、曜日、予定の確認 ◆一日の流れへの見通しをもち、リラックスして授業に臨む。				・サイン、発声、カード選択など、各自に応じた伝達方法を獲得できるように教材を提示する。			
通年	特設自立活動			○各自の課題に応じた身体の取組 ◆ボディイメージを高め、変形・拘縮を防ぐ。 ◆寝返り、座位、立位、歩行等、それぞれの方法で身体を動かす。			・安全に配慮しながら、マッサージをしたり それぞれの身体の動きを引き出すようにす る。				
世十	身体の取組		140	○各自の課題に応じた身体の取組 ◆ボディイメージを高め、変形・拘縮を防ぐ。 ◆寝返り、座位、立位、歩行等、それぞれの方法で身体を動かす。			・安全に配慮しながら、マッサージをしたり それぞれの身体の動きを引き出すようにす る。				
	下校指		154	○下校準備の指導 ◆下校時の身支度、荷 ◆一日の振り返りをす				・荷物、下校方法等を一緒に確認する。 ・言葉や作品等で、一日の活動を思い出せる ようにする。			

	学 部		小学部	学年	第2	学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程			
	教科等名			/\ ② −1							
		(1)トイレ	ノに慣れ、排 ⁻	せつに関する介助を受け <i>)</i>	(ก่อ.						
	目標・ねらい	(2)介助や	 介助や医療的ケアを受け入れ、水分摂取をする。 								
		(3)準備を	準備を通して、給食や注入に気持ちを向ける。								
	担当教職員	江口恵子	加藤ゆり	7							
*	〈学校介護職員	*小倉麻荘	浬 *金子君	告香 *生田目礼子 *	早川恭子						
	年間授業時数				122. 5	単位時間					
	使用教科書					なし					
月	単元(題材)) 名	指導時数	○主な学	褶内容、◆ねら	指導上の留意点及び工夫					
通年	通年排せつ			◆排せつに関せ字る介 〇排せつ後のオムツ交 〇教職員の言葉かけ等 〇排せつに関する問い	換を受け入れる。 で、自分なりのt	協力動作をする。		・落ち着いて介助を受け入れられるように、 安心できる言葉かけを行う。			
通年	通年 水分摂取		122. 5	◆安全に一定量の水分を摂取する。 ○コップやスプーン等で水分摂取をする。 ○姿勢を整え、注入で水分摂取する。			・安全に水分摂取ができるように、介助や医療的ケアを行う。				
通年	通年 給食準備			◆準備を通して、給食 ○給食や注入に向けて ○準備や言葉かけで、	姿勢を整える。			・給食や注入に意識が向行けられるように、 できるところは一緒に準備する。			

	学 部	/	学部	学年	第2	学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程			
	教科等名			生活単元学習	レープ名	小②- 1					
		(1)教職員な									
	目標・ねらい	(2)行事に向	(2) 行事に向けた学習を通して、簡単な見通しをもって活動する。								
		(3)教員や友	達と活動	かしていく中で、興味・関ル	心を広げる。						
	担当教職員	江口恵子	加藤ゆり	子							
*	:学校介護職員	*小倉麻理	*金子	君香 *生田目礼子 *	k早川恭子						
1	年間授業時数				70	単位時間					
	使用教科書		•	「さわってあそ	とぼうふわふわあ	ひる」、「あか	ちゃんのほん2隻	集(2)ばいばい」			
月	単元(題材	t) 名	指導時数	○主な学	習内容、◆ねら	い(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫			
4	4 進級おめでとう!			◆新しい教職員や教室を ○自己紹介、名前呼び、		・サイン、発声、カード選択など、各自に応じた伝達方法を獲得できるように教材を提示する。					
5	5 運動会に向けて 5			◆運動会の競技練習を通して、自分なりの方法で身体を動かす。 ○運動会の歌、体操、応援、競技				・活動の始点・終点が分かり易いように合図・設定を工夫する。			
6 7 9	7 夏を感じよう			◆夏の行事や栽培を通して、夏らしい体験をする。 ○水遊び、シャボン玉、水やり、栽培観察 ○七夕、野菜スタンプ			・夏の行事や栽培を通して、夏らしい体験を用意する。				
10	10 秋を感じよう 12			◆秋の植物に触れたり、外遊びを通して季節を体験する。 ○落ち葉集め、ブランコ等の外遊び、パラバルーン ○お月見				・秋の行事や秋植え野菜の種まきや球根を植えることを通じて季節の変化を感じる。			
11 12	11 12 墨東祭に向けて 12			◆墨東祭の活動に興味をもち、友達や周りの様子に気もちを向ける。 ○劇遊び、歌、合奏				・並び順や配置、楽器の工夫や分かり易い活動の設定をする。			
1 2	1 2 冬を感じよう 12			◆季節にちなんだ伝統遊びを通して、季節を感じる。 ○正月遊び、節分、ひな祭り			・お正月の伝統行事や遊びを通して、季節を感じる。				
3	3 1年間を振り返ろう 8			◆1年間を振り返ったり、再現遊びをする。 ○歌、活動の振り返り、進級製作			・映像やテーマ曲を手掛かりに1年間の活動を 思い出したり再現したりする。				
通年	植物を育てよう			◆植物に触れることで、 ○種まき、水やり、観		Ď.		・モバイル機器で撮影をすることで観察記録 をする。			